

ゼラニウム  
(ゼラニウム類及び  
つたばゼラニウム種)

特性調査マニュアル



(第3版)

令和4年3月10日 改正

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

種苗管理センター

特性表

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	1	PQ (+)	草姿	Plant : growth type	茎の地表に対する角度	観察	1 2 3	直立 斜上 ほふく	upright semi- upright trailing	ゾナレ シュガーベーター、ペニオアローン	

●調査時期

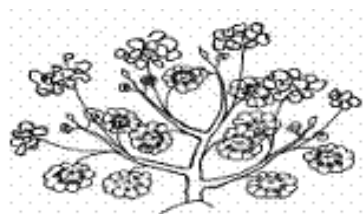
最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

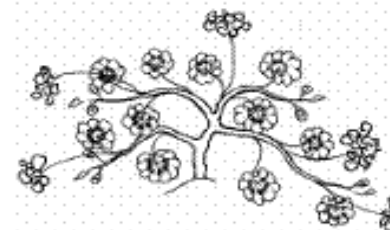
茎の伸長方向で判断する。



1 直立  
upright



2 斜上  
semi- upright



3 ほふく  
trailing

図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
2	2	2	QN	茎葉部の高さ (草姿が直立又は斜上の品種に限る。)	Only varieties with growth type: upright or semi- upright: Plant : height of foliage	地表より最高葉までの高さ (草姿が直立又は斜上の品種に限る。)	測定 cm	3 5 7	低 中 高	short medium tall		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

自然高で、花序を除いた最高葉までの高さを測定する。



茎葉部の高さ  
height of foliage

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
3	3	3	QN	茎の長さ (草姿がほふくの品種に限る。)	Only varieties with growth type: trailing: Plant : shoot length	茎の長さ (草姿がほふくの品種に限る。)	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の基部から最先端展開葉基部までの長さを、軽く伸ばして測定する。



茎の長さ  
shoot length

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
4	4	4	QN	株の幅（草姿が直立又は斜上の品種に限る。）	Only varieties with growth type: upright or semi-upright: Plant: width	花房を除く植物体の最大幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

自然状態で、花房を除いた株の最大の直径を測定する。



幅  
width

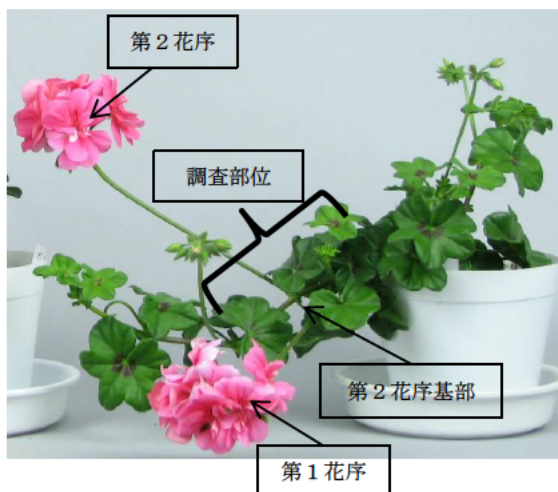
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5	5	5	QL	茎の色 (アントシアニンを除く。)	Stem: color (excluding anthocyanin)	茎の色	観 察	1 2	白 緑	whitish green	シュガー・ペイパー、ゾナレ	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部節の前後1～2節を目安に調査を行う。



1 白  
whitish



2 緑  
green



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6	6	QN	茎のアントシアニン着色の強弱	Stem: anthocyanin coloration	茎のアントシアニン着色の強弱	観察	1 2 3	無又は極弱 中 強	absent or very weak medium strong		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部節の前後1～2節を目安に調査を行う。

標準品種がないので、審査基準の「No.21花柄の中央部のアントシアニン着色の強弱」の写真を参考に評価する。



1 無又は極弱  
absent or very weak



2 中  
medium



3 強  
strong

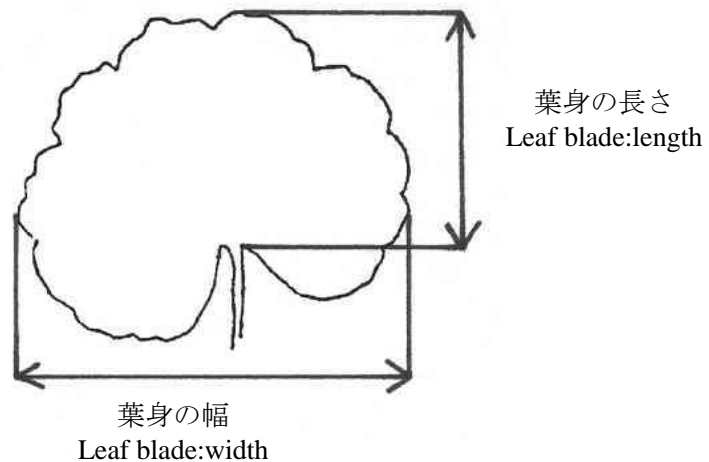
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	7	QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade : length	葉身の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	シュガーベーター、マーシャルマクMahon ペニーアイリン	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。  
丸まっている場合は、軽く伸ばして測定する。



図：審査基準説明



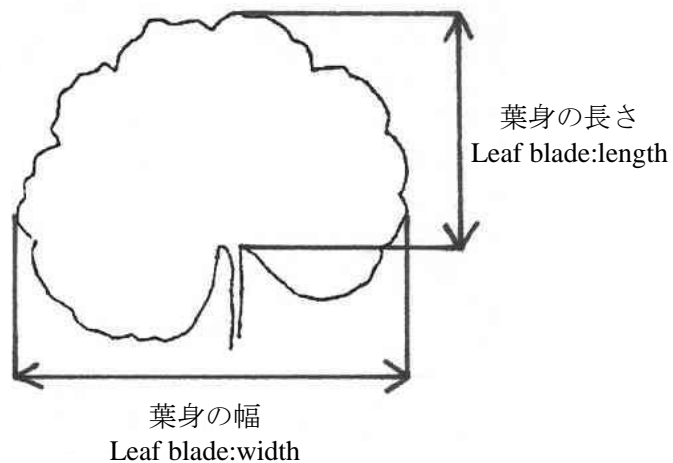
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8	8	QN (+)	葉身の幅	Leaf blade : width	葉身の幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シュガーベーター ルーレット、マーシャルマクマホン	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。  
丸まっている場合は、軽く伸ばして測定する。



図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9	9		PQ (+)	葉身の形	Leaf blade : shape	典型的な葉身の形	観察	1 2 3 4 5	腎臓形 長円形 円形 ツタバ形 心臓形	reniform transverse round ivy-shaped cordate	ペニアリオン シュガ-ヘイヒ-	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する典型的な葉で行う。  
葉を押し広げ平らにし、観察を行う。



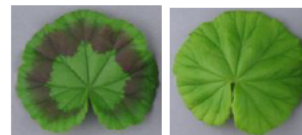
1  
腎臓形  
reniform



基部の重なりがやや開き、葉身先端が鋭角にはとがらない。



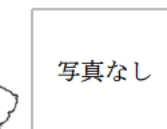
3  
円形  
round



腎臓形と比較し、基部の重なりが閉じるかそれに近い程度。



5  
心臓形  
cordate



腎臓形と比較し先端が鋭角。



2  
長円形  
transverse



葉身の長さが幅より短く、基部の重なりが広く開く。



4  
ツタバ形  
ivy-shaped



深い切れ込みが複数ある。

図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10	10	9	QN (+)	葉身の切れ込み の深さ	Leaf blade : depth of sinus	葉身の切れ込みの深さ	測定	1  3 5 7	無又は極浅  浅 中 深	absent or very shallow  shallow medium deep	ペニ-アリン	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

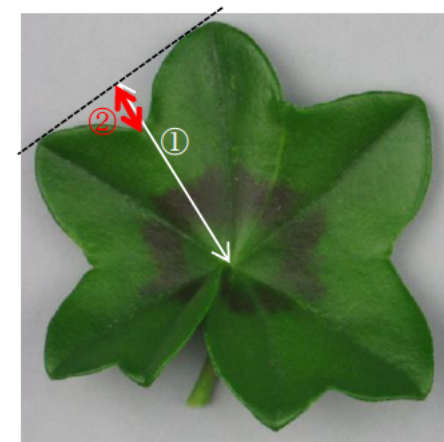
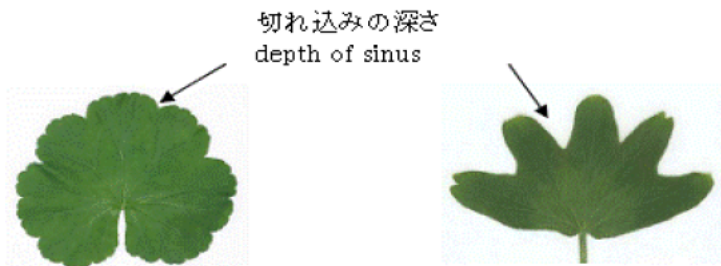
●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部位に着生する葉で行う。

最も深い切れ込みを対象とする。

葉を平らに広げて、葉の先端を接線で結び、切れ込みの相対的な深さを評価する。

算出方法は、接線から切れ込みまでの長さ(②)÷接線から葉柄の付け根の裏側(①)までの長さ×100 (%)



左、中央写真：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11	10	QN	葉身の周縁の波打ちの強弱	Leaf blade : undulation of margin	葉身の周縁の波打ちの強弱	観察	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	シュガーベーター、ソナレ カルスアーテン	

●調査時期

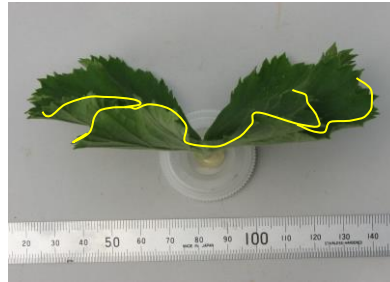
最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

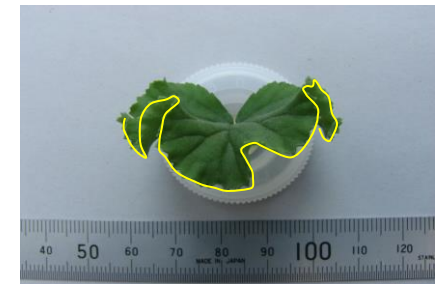
最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。  
全体を見て、その高低差等を勘案して評価する。



3 弱  
weak



5 中  
medium



7 強  
strong

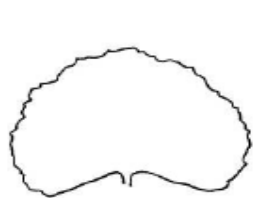
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	11	QN (+)	葉身の基部の重なり	Leaf blade : base	葉身の基部における葉の重なり の程度	観察	1 3 5 7 9	大きく開く やや開く 閉じる 一部重なる 大きく重なる	wide open slightly open closed partly overlapping strongly overlapping	ミズパーカー シュガーベ <sup>レ</sup> 化 <sup>ー</sup> 、ペ <sup>ニ</sup> ア <sup>イ</sup> <sup>ー</sup> ル <sup>レ</sup> ット、ハッピ <sup>イ</sup> ソ <sup>ー</sup> ト ミズソックス	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。  
葉は自然状態で観察を行う。判断に迷うときは、付近の葉も確認する。



1

大きく開く  
wide open



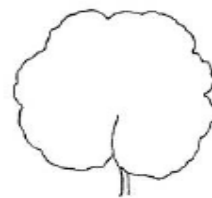
3

やや開く  
slightly open



5

閉じる  
closed



7

一部重なる  
partly overlapping



9

大きく重なる  
strongly overlapping

図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13	12	QL (* G	葉身の斑の有無	Leaf blade : variegation	葉身の環状紋以外の斑入り 模様の有無	観察	1 9	無 有	absent present	シュガーベ化、ソナレ 琴平錦	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。



1 無  
absent



9 有  
present

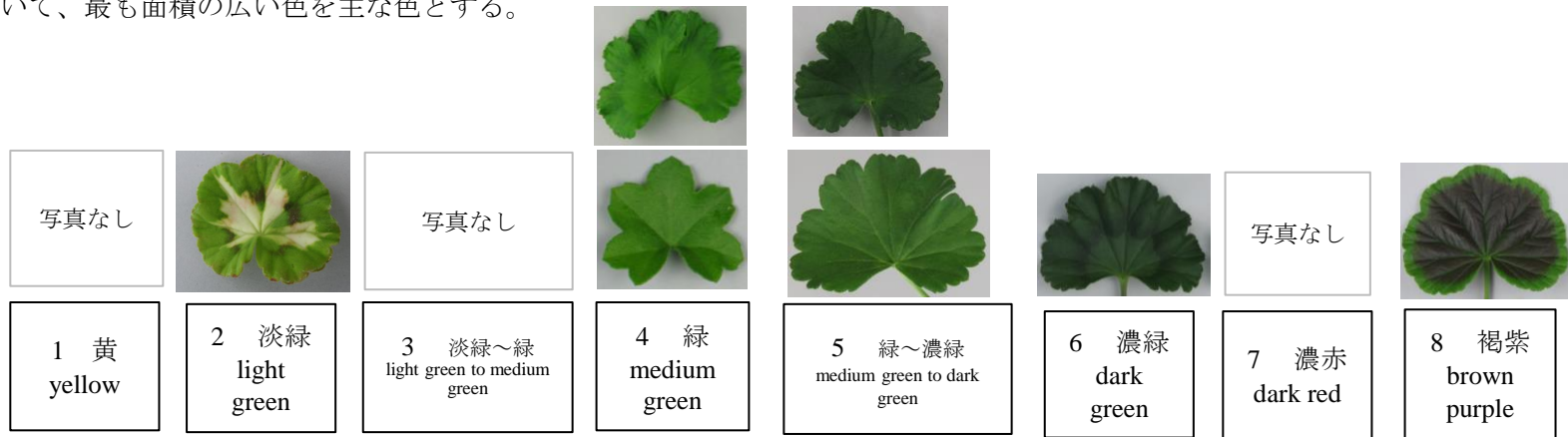
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14	14	13	PQ (* G	葉身の主な色 (環状紋を除く。)	Leaf blade : main color (zone excluded)	葉身の主な色	観察	1 2 3 4 5 6 7 8	黄 淡緑 淡緑～緑 緑 緑～濃緑 濃緑 濃赤 褐紫	yellow light green light green to medium medium green medium green to dark green dark green dark red brown purple	ペニアリオン シュガーベーター、ゾナレ ハーブルグロー、フィテオブラッシュ	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。  
株全体も観察し、標準品種を指標に判断する。  
斑と環状紋を除いて、最も面積の広い色を主な色とする。



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15	14	PQ (*)	葉身の二次色 (環状紋を除く。)	Leaf blade : secondary color (zone excluded)	葉身の二次色 (斑がある場 合にはこの形質で記入す る。)	観察	1 2 3 4	白 黄 淡緑 緑	white yellow light green medium green	青海の波 雲井鶴	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。



1 白  
white



2 黄  
yellow



3 淡緑  
light green



4 緑  
medium green



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	16	15	QN	葉身の光沢の強弱（草姿がほふくの品種に限る。）	Only varieties with growth type: trailing: Leaf blade : glossiness	葉身の光沢の強弱	観察	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。

昭和59年度種苗特性分類調査報告書で階級値7の標準品種だった「シュガーベイビー」を指標に調査する。



参考：「シュガーベイビー」

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17	16	QN (* (+)	葉身の表面の環 状紋の明瞭度	Leaf blade : conspicuousnes s of zone	葉身の環状紋の明瞭度	観察	1	無又は極弱	absent or very weak	F1スターダスト (混合花色)	
								3	弱	weak	F1ﾌﾞﾗｲﾄﾞｱｲｽ	
								5	中	medium	F1ﾋﾞﾃﾞｵﾌﾞﾗｯｼﾞ	
								7	強	strong	ﾊﾟｰﾌﾞﾙｸﾞﾛｰ、F1ﾚｯﾄﾞﾌｻｳﾝﾃﾞﾝ	
								9	極強	very strong	F1ｺｰﾗﾙｵｰﾋﾞｯﾄ	

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。



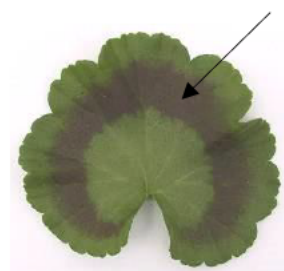
1 無又は極弱  
absent or very weak



3 弱  
weak

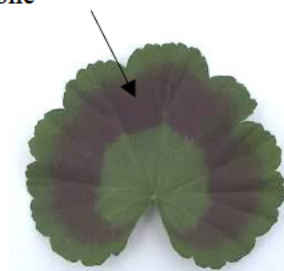


5 中  
medium



7 強  
strong

環状紋  
zone



9 極強  
very strong

写真：審査基準説明

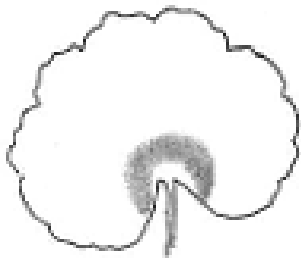
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18	18	17	QN (+)	葉身の環状紋の 位置	Leaf blade : position of zone	葉身の環状紋の位置	観察	1 2 3	基部付近 中間部 先端部付近	towards base in middle towards margin		

●調査時期

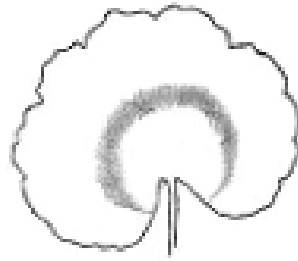
最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

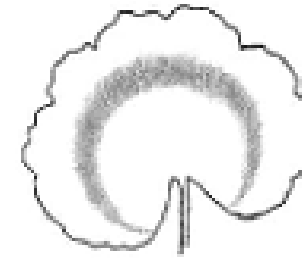
最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。  
「形質No.17葉身の表面の環状紋の明瞭度」で、「1 無又は極弱」と評価した品種を除く。  
環状紋の幅が広い場合は、環状紋が発現している領域が最も多い位置で評価する。



1 基部付近  
towards base



2 中間部  
in middle



3 先端部付近  
towards margin



図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19	18	QN (+)	葉身の環状紋の 相対的な大きさ	Leaf blade : relative size of zone	葉身全体に対する環状紋の 相対的な大きさ	観 察	1 3 5	小 中 大	small medium large		

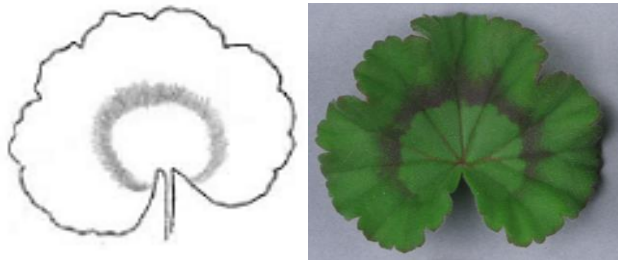
●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

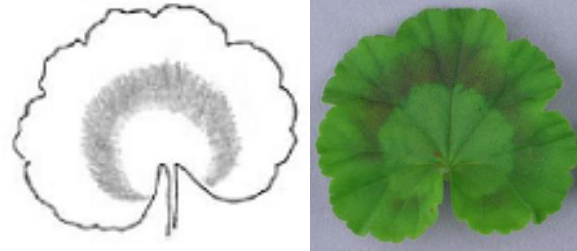
●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序基部の部分に着生する葉で行う。

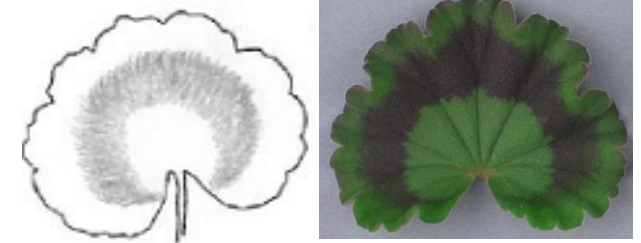
「形質No.17葉身の表面の環状紋の明瞭度」で、「1 無又は極弱」と評価した品種を除く。



1 小  
small



3 中  
medium



5 大  
large

図：審査基準説明

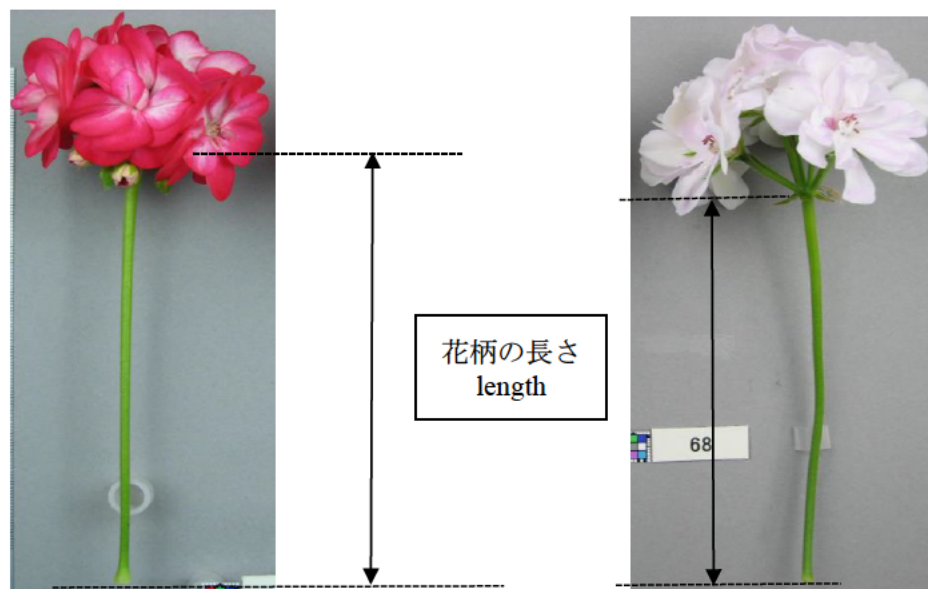
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20	19	QN	花柄の長さ	Peduncle : length	花柄の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序で行う。



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
21	21	20	QN (* (+)	花柄の中央部の アントシアニン 着色の強弱	Peduncle: anthocyanin coloration of middle third	花柄を三等分した中央部の アントシアニン着色の強弱	観察	1	無又は極弱	absent or very weak		
								3	弱	weak		
								5	中	medium		
								7	強	strong		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序で行う。



1 無又は極弱  
absent or very weak

3 弱  
weak

5 中  
medium

7 強  
strong

写真：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22	21	QN (+)	花序の長さ	Inflorescence : height	花序の垂直方向の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 高	short medium tall		

●調査時期

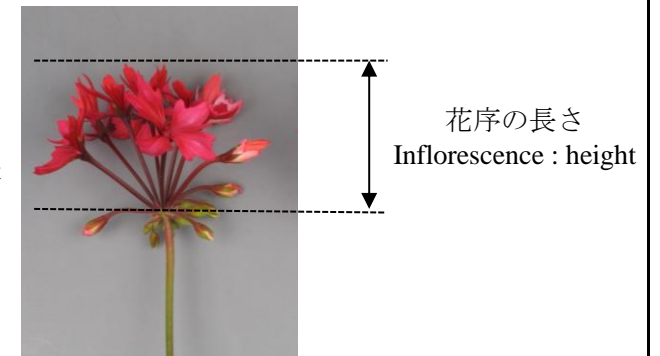
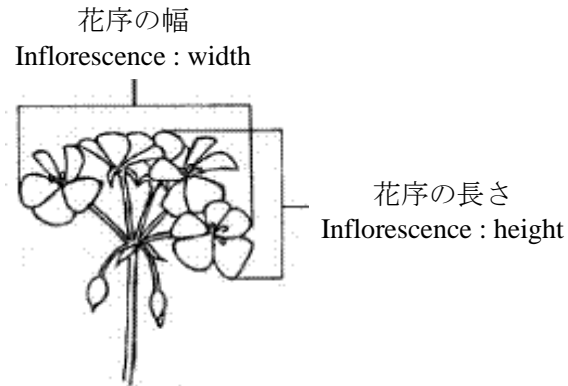
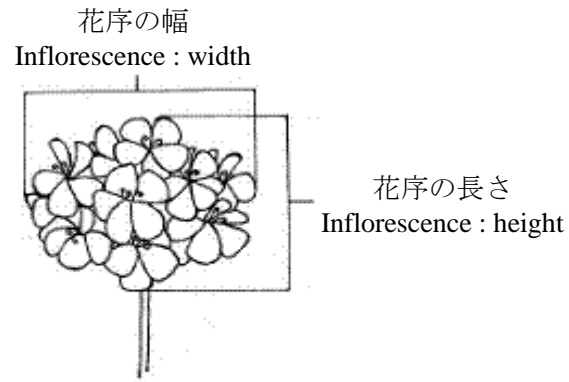
最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序で行う。

頂花が散らずに、最大数が開花したときの最大高を測定する。

花序（花のかたまり）の最下部が花柄と重ならない場合は、花序（花のかたまり）の最頂部から花柄の最頂部までの長さを計測する（写真）。



左及び中央図：審査基準説明

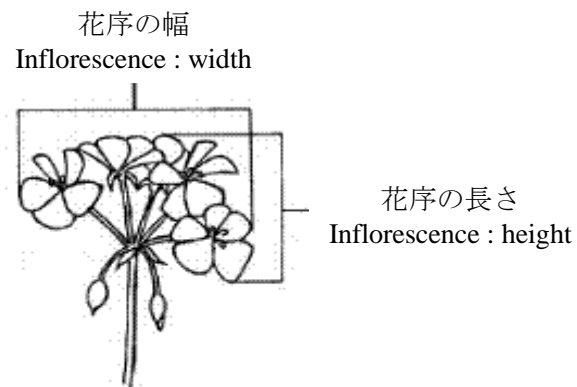
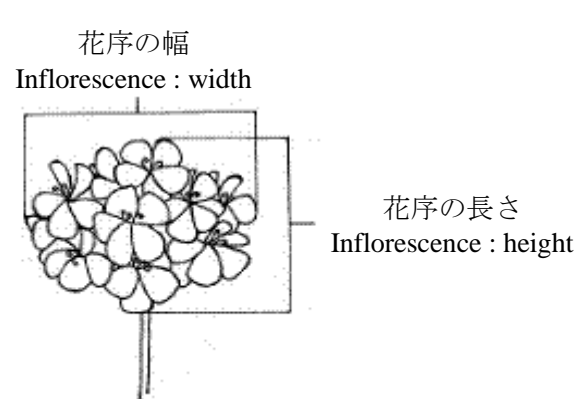
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23	23	22	QN (* (+)	花序の幅	Inflorescence : width	花序の幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序で行う。  
頂花が散らずに最大数が開花したときの、最大幅を測定する。



図：審査基準説明



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	24	23	QN	一花序の開花数	Inflorescence : number of open flowers	一花序当たりの開花数	測定	3 5 7	少 中 多	few medium many		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

最も生育旺盛な茎の第2花序で行う。

頂花が散らずに最大数が開花したとき、開花している花の数を測定する（蕾の数は含めない）。

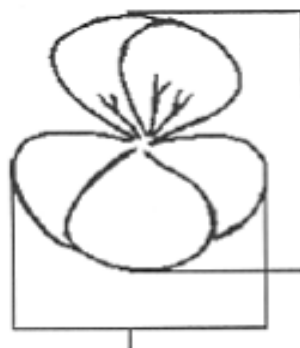
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25	25	24	QN (* (+)	最大花の長さ	Inflorescence : length of largest flower	花序内の最大花の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で、最大なもので行う。  
花弁が反っている場合でも自然状態で測定する。



最大花の長さ  
Inflorescence : length of largest flower

最大花の幅  
Inflorescence : width of largest flower

図：審査基準説明

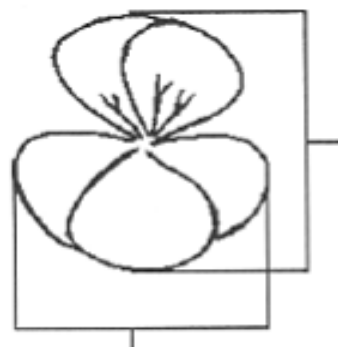
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	26	25	QN (* (+)	最大花の幅	Inflorescence : width of largest flower	花序内の最大花の幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で、最大なもので行う。  
最大花の長さを測定した花を使用する。



最大花の長さ

Inflorescence : length of largest flower

最大花の幅

Inflorescence : width of largest flower

図：審査基準説明

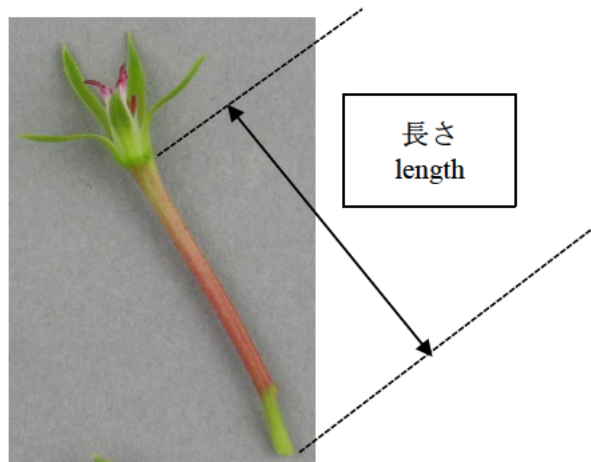
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27	26	QN	小花柄の長さ	Inflorescence : length of longest pedicel	花序内の最長小花柄の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で、小花柄が最長なもので行う。



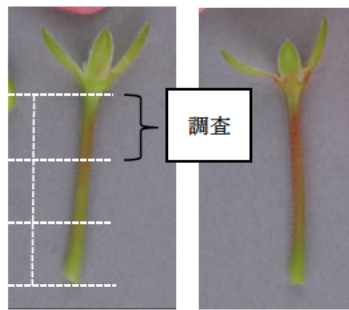
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
28	28	27	QN	小花柄上部のアントシアニン着色の強弱	Pedicel : anthocyanin coloration of upper third	小花柄を三等分した上部のアントシアニン着色の強弱	観察	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序の全体を見た上で最長小花柄を中心に評価する。



1 無又は極弱  
absent or very weak

3 弱  
weak

5 中  
medium

7 強  
strong

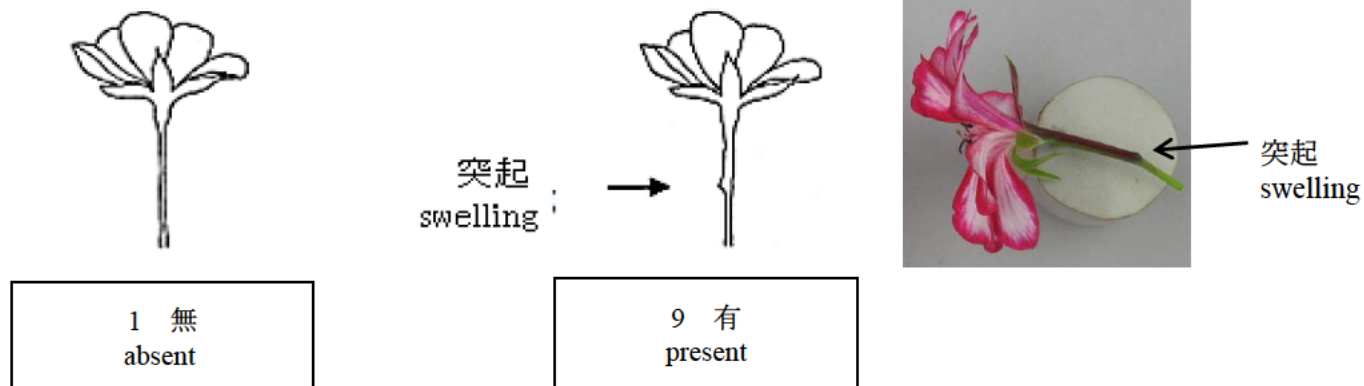
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29	29	28	QL (+)	小花柄の突起の 有無	Pedicel : swelling	小花柄の突起の有無	観 察	1 9	無 有	absent present		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内の小花柄に突起が1本でもあれば「有」とする。



図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
30	30	29	QL (* (+ G	花型	Flower : type	花の一重・八重の別	観 察	1 2	一重 八重	single double		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

「一重」と「八重」の区分は、花弁の列数が1列なのかそれ以上なのかにより行う。

一重の花からわずかに花弁が増え、半八重のような状態の場合は「八重」とする。



1 一重  
single



2 八重  
double

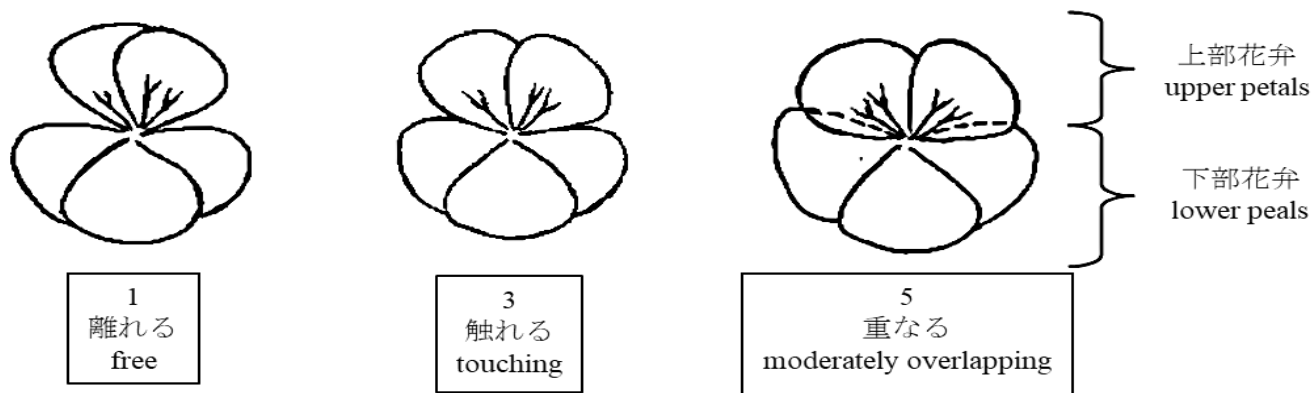
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31	31	30	QN (+)	下部花卉の上部 花卉に対する配 置（一重品種に 限る。）	Only varieties with flower type : single: Flower : arrangement of upper petals in relation to lower petals	下部花卉に対する上部花卉 の配置（一重品種に限 る。）	観 察	1 3 5	離れる 触れる 重なる	free touching moderately overlapping		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。



図：審査基準説明



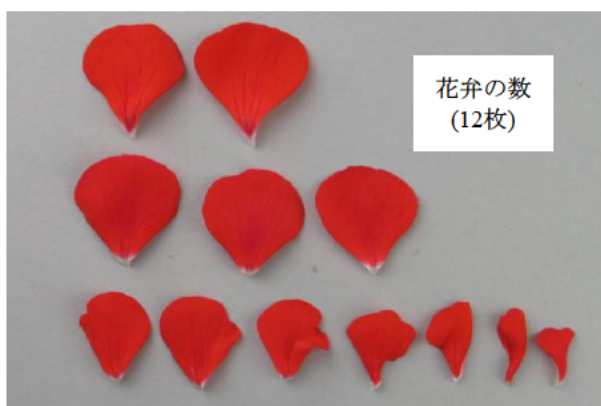
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
32	32	31	QN (*)	花卉の数 (八重 品種に限る。)	Only varieties with flower type : double: Flower : number of petals	花卉数	測定	3 5 7	少 中 多	few medium many		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で、最大なもので行う。  
弁化した雄しべも含め、花卉に見えるもの全てを測定する。



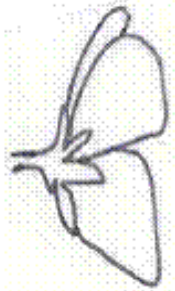
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
33	33	32	QN (+)	横から見た花の 断面の形	Flower : cross section in lateral view	横から見た花の断面の形	観 察	1 2 3	凹 平 凸	concave flat convex		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
八重品種など分かりづらい場合は、最外花卉の角度を観察する。  
花卉の先端の位置、反り具合等を総合的に判断する。



1 凹  
concave



2 平  
flat



3 凸  
convex

図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
34	34	33	QL (* (+)	花卉の不規則な 条や斑点の有無	Flower: presence of irregularly distributed stripes or blotches	花卉上に不規則に分布する 条や斑点の有無	観察	1 9	無 有	absent present		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。



1 無  
absent



9 有  
present

図：審査基準説明

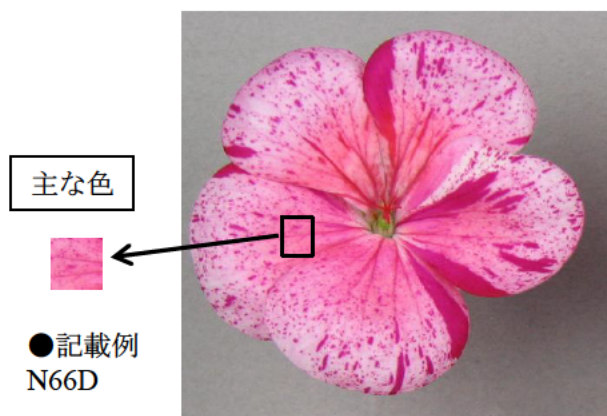
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
35	35	34	PQ (*)	花の主な色（不規則な条や斑点のある品種に限る。）	<u>Only varieties with flowers with irregularly distributed stripes or blotches:</u> Flower: main color	花の主な色（不規則な条や斑点のある品種に限る。）	観察		RHSカラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
最も広い面積を占める色1色で、不規則に分布する条や斑点は面積が多くても除く。



主な色:N155B

条や斑点の色:N57A

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36	36	35	PQ (*)	花卉の条や斑点の色（不規則な条や斑点のある品種に限る。）	<u>Only varieties with flowers with irregularly distributed stripes or blotches:</u> Flower : color of stripes or blotches	花卉の条や斑点の色（不規則な条や点のある品種に限る。）	観察		RHSカラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

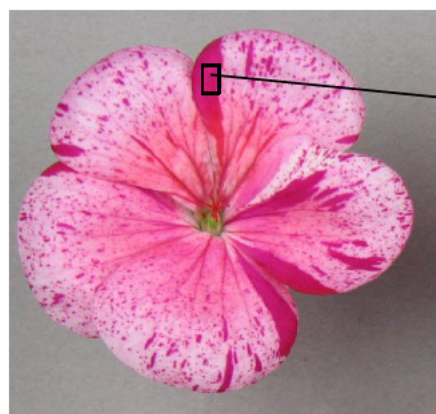
●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

条や斑点が複数ある場合には、色を併記する。



条や斑点の色



●記載例

条：50A 斑点：N66A



主な色：N155B

条や斑点の色：N57A

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
37	37	36	QN (+)	がくの反転の強 弱	Sepal : reflexing	がくの反転の強弱	観 察	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak moderate strong		

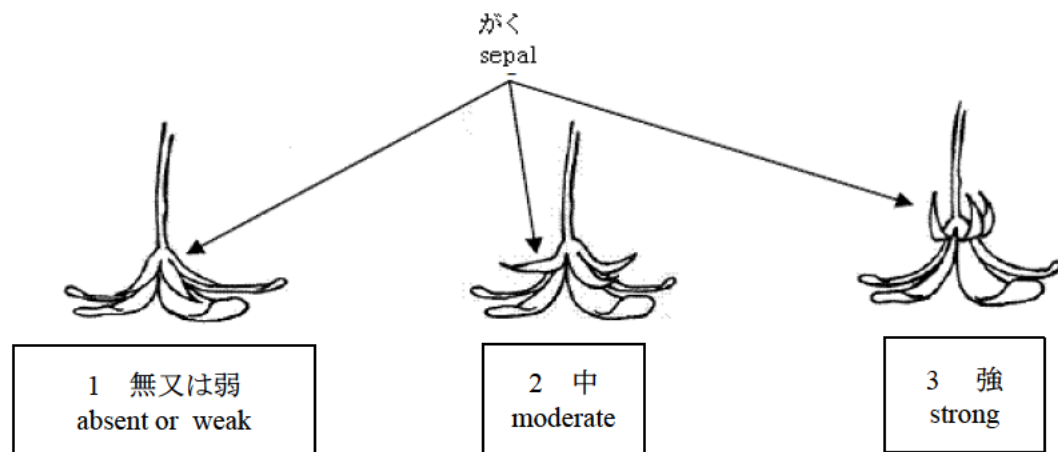
●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

「1 無又は弱」と「2 中」の評価の境界は、がくの基部を起点として基部より反っていなければ「1 無又は弱」、小花柄側に反っていれば「2 中」とする。がくと花卉の裏面との隙間の大きさには関わらない。



1 無又は弱  
absent or weak



2 中  
moderate

図：審査基準説明

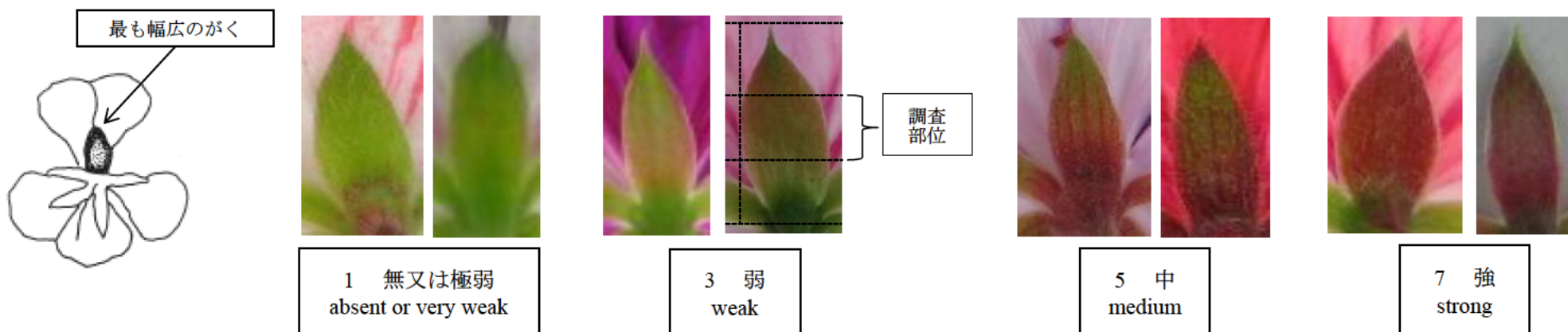
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
38	38	37	QN	最も幅広のがくの中央部のアントシアニン着色の強弱	Sepal : anthocyanin coloration in middle of broadest sepal	最も幅広のがくの中央部のアントシアニン着色の強弱	観察	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
着色の強弱と分布面積を総合判断せずに、アントシアニン着色の強弱だけを評価する。



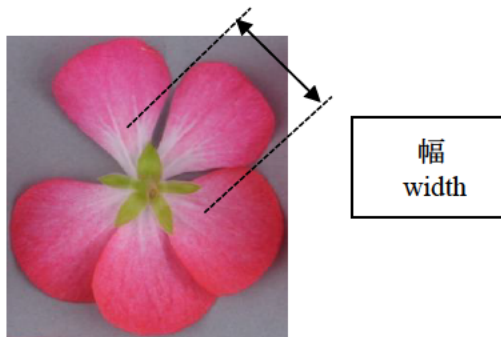
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
39	39	38	QN	上部花卉の幅	Upper petal : width	上部花卉の最大幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で、最大なもので行う。  
最大のがく片の付いている花卉を上部花卉とする。  
丸まっている場合は、軽く伸ばして測定する。





V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
40	40	39	PQ (+)	上部花弁の形	Upper petal : shape	上部花弁の形	観察	1 2 3 4	ひし形 円形 倒三角形 へら形	rhombic round obtriangular spatulate		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

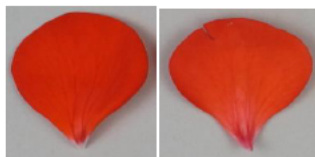
●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

花弁上部の丸み、最大幅部の位置、最大幅部から花弁基部にかけての形状などを総合的に判断して評価する。



1 ひし形  
rhombic



2 円形  
round



3 倒三角形  
obtriangular



4 へら形  
spatulate

図：審査基準説明



2 円形  
花弁上部は丸みを帯び、  
最大幅部が花弁中心に  
近い。



3 倒三角形  
花弁上部は平らに近いが、  
ややくぼむ。  
最大幅部は花弁上部に近く、  
最大幅部から花弁基部にかけて直線的。



4 へら形  
花弁上部は丸く、最大幅部から  
花弁基部にかけて曲線的。

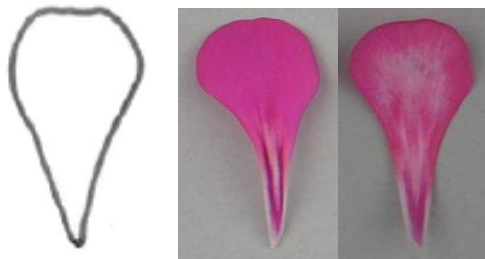
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
41	41	40	PQ (+)	上部花弁の先端 の形	Upper petal : margin at apex	上部花弁の先端の形	観察	1 2 3	全縁 凹形 欠刻	entire emarginate lacinate		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

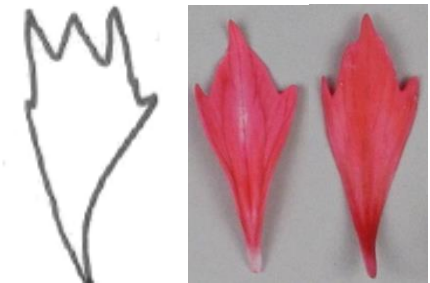
第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。



1 全縁  
entire



2 凹形  
emarginate



3 欠刻  
lacinate

図：審査基準説明

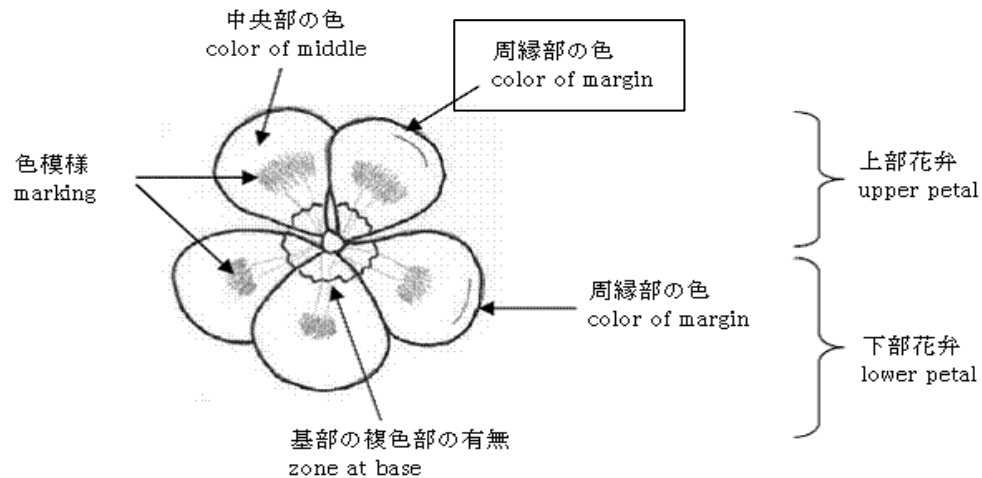
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
42	42	41	PQ (* (+)	上部花卉の表面 の周縁部の色	Upper petal : color of margin of upper side	上部花卉の表面の周縁部の 色	観察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。



図：審査基準説明

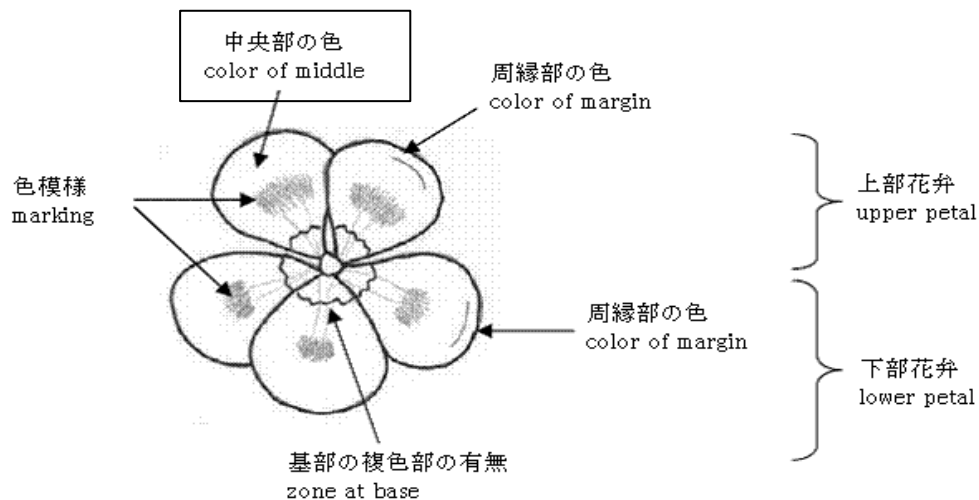
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
43	43	42	PQ (+)	上部花弁の表面 の中央部の色	Upper petal : color of middle of upper side	上部花弁の表面の中央部の 色	観察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
色模様の色を除く。



図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
44	44	43	PQ (*)	上部花卉の裏面 の色	Upper petal : color of lower side	上部花卉の裏面の色	観察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

基本的に中央部の色とするが、複数の色がある場合には部位を併記する（例：○○、××（周縁部））



単色の場合

記載例：44C



複数の色がある場合

記載例：N155B、N57A（周縁部）

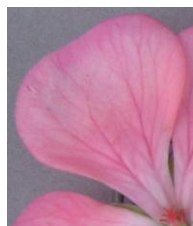
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
45	45	44	QN (* (+)	上部花弁の模様 の明瞭度	Upper petal : conspicuousnes s of marking	上部花弁の模様の明瞭度	観察	1  3 5 7	無又は極弱  弱 中 強	absent or very weak  weak medium strong		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
花弁の主な色と模様の色とのコントラストで評価する。



1 無または極弱  
absent or very weak



3 弱  
weak



5 中  
medium



7 強  
strong

同色系



異色系

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
46	46	45	PQ (* (+ G	上部花卉の模様 の形	Upper petal : type of marking	上部花卉の色模様の形	観察	1 2 3 4	条のみ 条と小点 条と斑点 斑点のみ	stripes only stripes and dots stripes and spot /spots single spot only		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

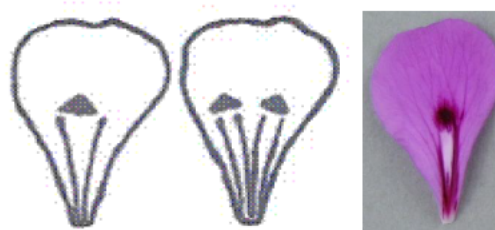
花卉の脈が着色して条に見えるものがあるが、鮮明でないものや脈の幅だけの太さしかないものは色模様としない。



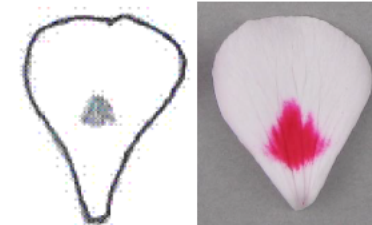
1 条のみ  
stripes only



2 条と小点  
stripes and dots



3 条と斑点  
stripes and spot /spots



4 斑点のみ  
single spot only

写真なし

図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
47	47	46	QN (+)	上部花卉の最大の 斑点の大きさ	Upper petal : size of largest spot	上部花卉の最大の斑点の大 きさ	観 察	3 5 7	小 中 大	small medium large		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

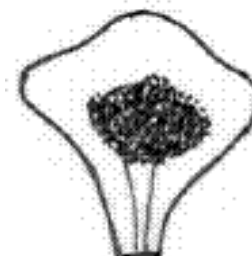
第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
花卉の面積に対する割合で判断する。



3 小  
small



5 中  
medium



7 大  
large

図：審査基準説明



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
48	48	47	PQ (+)	上部花卉の斑点 の色	Upper petal : color of spot	上部花卉の斑点の色	観察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

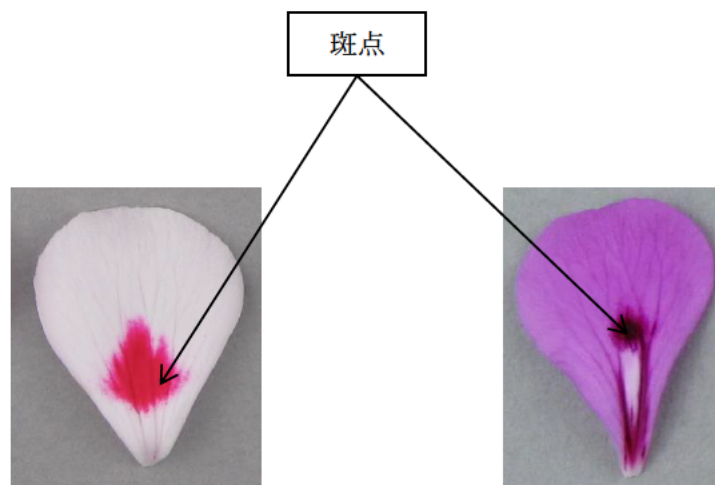
最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

RHSカラーチャートが使える十分な大きさの斑点がある品種（形質47「上部花卉の最大の斑点の大きさ」で評価可能な程度）のみ評価する。

※審査基準の説明文より引用



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
49	49	48	QL (* (+)	上部花卉の基部 の複色部の有無	Upper petal : zone at base	上部花卉の基部の複色部の 有無	観 察	1 9	無 有	absent present		

●調査時期

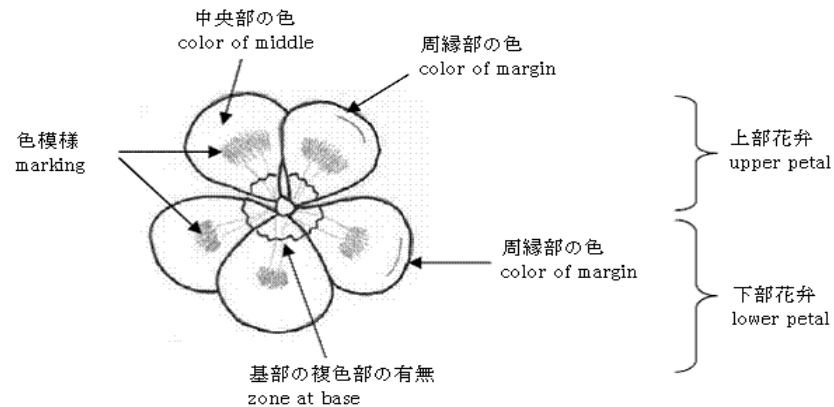
最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

花卉を分離せず花を正面から見た場合に、十分に確認出来るものを基部の複色とする。

ただし、八重品種の場合は上下花卉のみの状態にして、一重であれば基部の複色と見なせるかどうかで判断する。



図：審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
50	50	49	QN	上部花卉の基部の複色部の大きさ	Upper petal : size of zone at base	上部花卉の基部の複色部の範囲	観察	3 5 7	小 中 大	small medium large		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

花卉を分離せず花を正面から見た場合に十分に確認出来るものについて、花卉を分離して軽く伸ばして観察する。

花卉の基部から先端までの長さの1/2のラインまでを基部と定義し、基部に対し複色部が占める割合を持って評価する。割合の見極めは観察でよい。

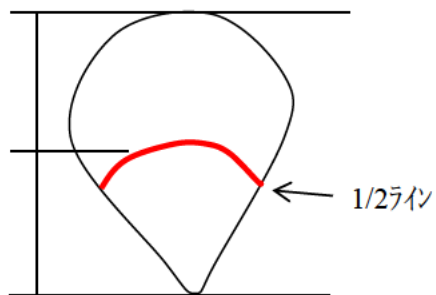
割 合

基部に占める複色部の面積が3割程度 階級3

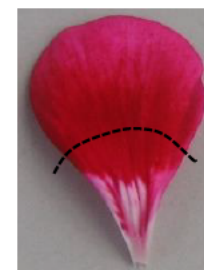
基部に占める複色部の面積が5割程度 階級5

基部に占める複色部の面積が7割程度 階級7

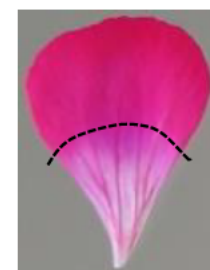
基部に占める複色部の面積が9割以上 階級9



3 小



5 中



7 大

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
51	51	50	PQ (*)	上部花卉の基部 の複色部の色	Upper petal : color of zone at base	上部花卉の基部の複色部の 色	観察	1 2 3 4	白 赤桃 橙赤 淡紫	white red pink orange red light violet		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
花卉を分離して評価する。



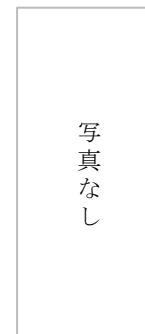
1 白  
white



2 赤桃  
red pink



3 橙赤  
orange red



4 淡紫  
light violet

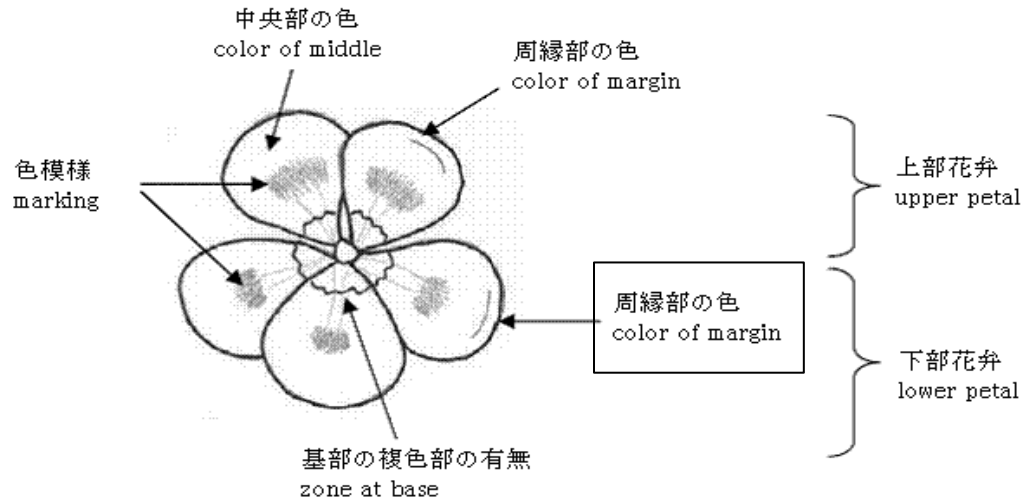
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
52	52	51	PQ (* (+)	下部花卉の表面 の周縁部の色	Lower petal : color of margin of upper side	下部花卉の表面の周縁部の 色	観 察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。



図：審査基準説明

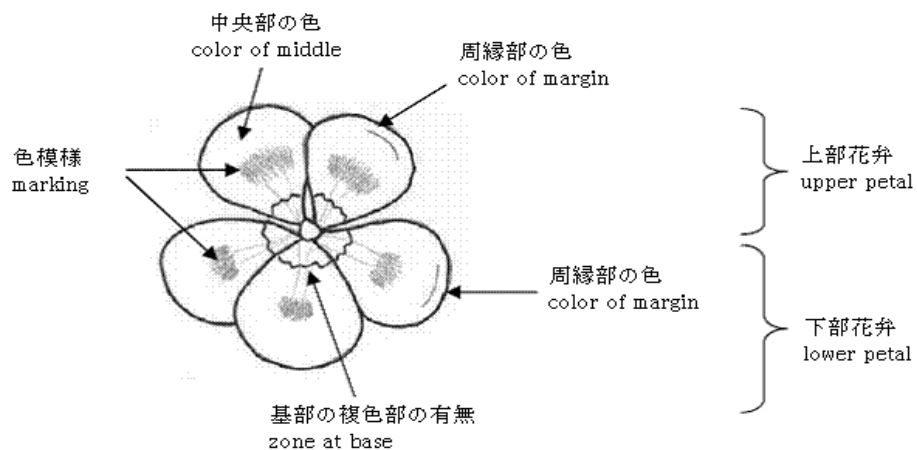
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
53	53	52	PQ (* (+) G	下部花弁の表面 の中央部の色	Lower petal : color of middle of upper side	下部花弁の表面の中央部の 色	観 察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
色模様を除く。



※審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
54	54	53	PQ (*)	下部花卉の裏面 の色	Lower petal : color of lower side	下部花卉の裏面の色	観察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

基本的に中央部の色とするが、複数の色がある場合には部位を併記する（例：○○、××（周縁部））



単色の場合

記載例：44C



複数の色がある場合

記載例：N155B、N57A（周縁部）

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
55	55	54	QN (* (+)	下部花弁の模様 の明瞭度	Lower petal : conspicuousnes s of marking	下部花弁の模様の明瞭度	観察	1  3 5 7	無又は極弱  弱 中 強	absent or very weak  weak medium strong		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
花弁の主な色と模様の色とのコントラストで評価する。



1 無又は極弱  
absent or very weak

3 弱  
weak

5 中  
medium

7 強  
strong

同色系



異色系



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
56	56	55	PQ (*) (+)	下部花卉の模様 の形	Lower petal : type of marking	下部花卉の色模様 の形	観察	1 2 3 4	条のみ 条と小点 条と斑点 斑点のみ	stripes only stripes and dots stripes and spot /spots single spot only		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

花卉の脈が着色して条に見えるものがあるが、鮮明でないものや脈の幅だけの太さしかないものは色模様としない。

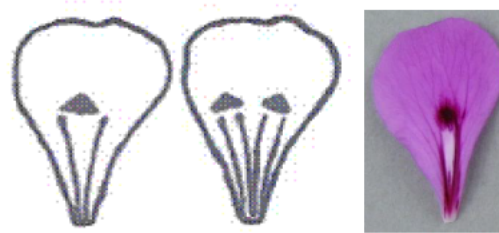


1 条のみ  
stripes only

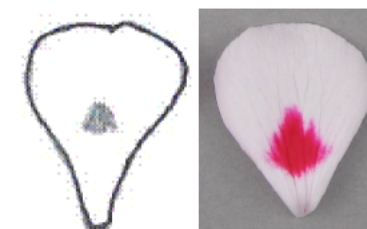


写真なし

2 条と小点  
stripes and dots



3 条と斑点  
stripes and spot /spots



4 斑点のみ  
single spot only

※審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
57	57	56	QN (+)	下部花弁の最大の 斑点の大きさ	Lower petal : size of largest spot	下部花弁の最大の斑点の大 きさ	観察	3 5 7	小 中 大	small medium large		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

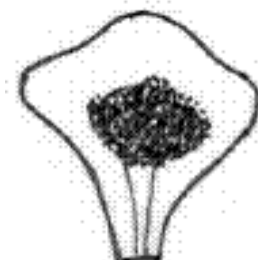
第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
花弁の面積に対する割合で判断する。



3 小  
small



5 中  
medium



7 大  
large

※審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
58	58	57	QL (* (+)	下部花卉の基部 の複色部の有無	Lower petal : zone at base	下部花卉の基部の複色部の 有無	観 察	1 9	無 有	absent present		

●調査時期

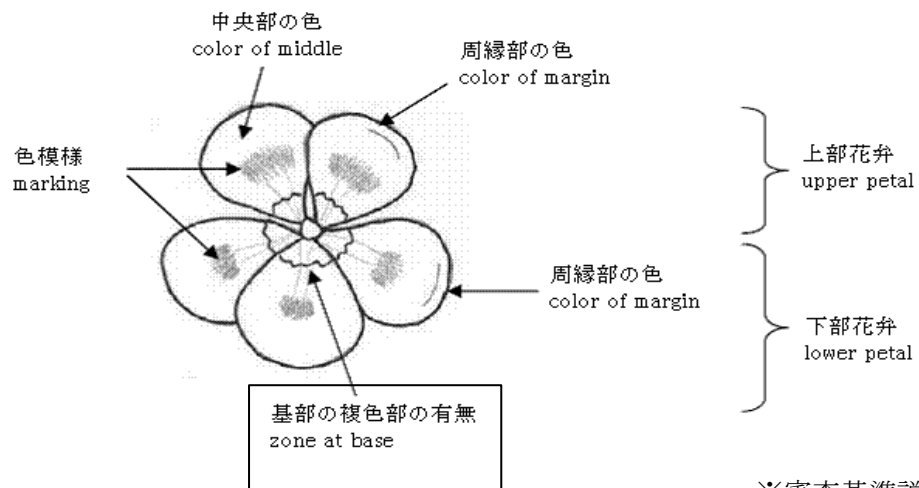
最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

花卉を分離せず花を正面から見た場合に、十分に確認出来るものを基部の複色とする。

ただし、八重品種の場合は上下花卉のみの状態にして、一重であれば基部の複色と見なせるかどうかで判断する。



※審査基準説明

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
59	59	58	QN	下部花卉の基部の複色部の大きさ	Lower petal : size of zone at base	下部花卉の基部の複色部の範囲	観察	3 5 7	小 中 大	small medium large		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。

花卉を分離せず花を正面から見た場合に十分に確認出来るものについて、花卉を分離して軽く伸ばして観察する。

花卉の基部から先端までの長さの1/2のラインまでを基部と定義し、基部に対し複色部が占める割合を持って評価する。割合の見極めは観察でよい。

割 合

基部に占める複色部の面積が3割程度

階級 3

基部に占める複色部の面積が5割程度

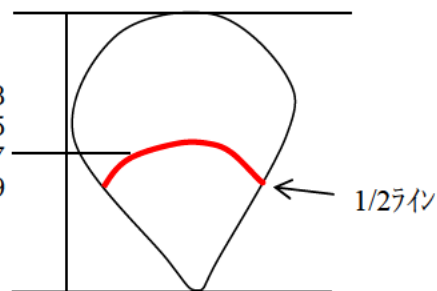
階級 5

基部に占める複色部の面積が7割程度

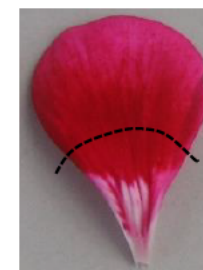
階級 7

基部に占める複色部の面積が9割以上

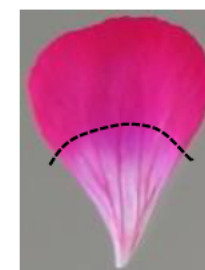
階級 9



3 小



5 中



7 大

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
60	60	59	PQ (*)	下部花弁の基部 の複色部の色	Lower petal : color of zone at base	下部花弁の基部の複色部の 色	観察	1 2 3 4	白 橙赤 青桃 紫	white orange red blue pink violet		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
花弁を分離して評価する。



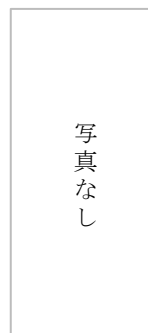
1 白  
white



2 橙赤  
orange red



3 青桃  
blue pink



4 紫  
violet

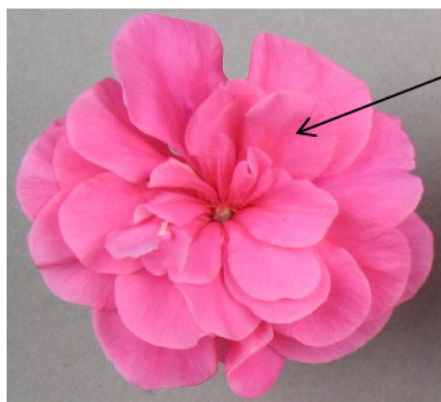
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
61	61	60	PQ (*)	内部花弁の表面 の中央部の色 (八重品種に限 る。)	Only varieties with flower type : double: Inner petal : color of middle of upper side	八重品種の内部花弁の表面 中央部の色	観察		RHSカラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

最も生育旺盛な茎の第2花序の開花盛期

●調査方法

第2花序内で、十分に展開し且つ劣化していない花で行う。  
内部花弁は十分に展開した最も内側の花弁を調査する。  
色模様の色を除く。



内部花弁



V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
62	62		QN	開花始期	Time of beginning of flowering (opening of 1st flower of 1st inflorescence)	開花始期の早晩性（種子繁殖性品種について、第一花房第一花の開花日で判定する。）	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	シュガーベーター フレッシュローズ ルーレット	

●調査時期

第1花房第1花の開花が、品種内で50%以上に達した日